

# 米澤新聞

米澤新聞社  
 本社 山形県米澤市東町3番3号  
 電話(0238)224111-2代  
 印刷 山形県米澤市東町3番3号  
 電話(0238)224111-2代

米澤新聞社

手作りだからおいしさが一段とちがう  
 コクのある風味！  
**伊勢屋のときわ 味噌**  
**伊勢屋商店**  
 〒777-0001 山形県米澤市東町三丁目三番五  
 電話(0238)224111

## 気温

(13日・米澤)  
 最高 +3.1℃ 最低 -5.2℃  
 (-0.4℃) (+0.4℃)  
 (地方気象台調べ)

きょうの夜間当番病院  
 米澤市立病院  
 代222450  
 米澤市相生町三三六

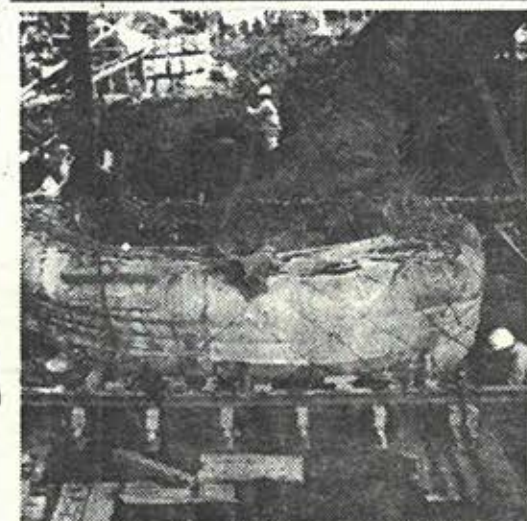
# へんあつ5件発明

## 期待な大きな効果に実用

### アイディア部門で弱電と土木

米澤市発明審査委員会(高梨弁治議長・会長)がこのほど開かれ、米澤市内の三企業から提出されていた合せて五件の発明・考案について審査。諮問者の市長に対し、近く市条例の目的に対し「五件とも妥当」との答申をする。市決定されれば、特許権もしくは実用新案権の出願などに必要な経費の全部か一部について奨励金が交付される。発明・考案の五件は弱電のソフト部門など三件のほか土木関係の二件で、審査委員会ではいずれも優秀の折り紙がつけられた。

米澤市の発明審査委員会を期待できるもの一に置いている。該当する場合には市長は審査委員会の意見を聞き必要なら便宜供与や奨励金を交付するというもの。今回提出され審査を受けたのは、米澤市窪田町窪田株式会社ハイメカ工場(叶内立郎代表取締役)から「電解コンデンサの製造方法」内容が技術的に優秀で、実用効果を期待できるもの②と「フィルムコンデンサのリード線引出方法」の二件です。また、同市城南一丁目、吉喜工業株式会社(吉喜喜三代表取締役)からは「色分解センサ」するもので、能率的な効果



樹木をそのまま移動する  
 という発明も出された

有限会社我妻組(我妻伊佐「移動の移動棒工法」と「樹木移動の移動棒工法」)の二

件が提出された。議会代表、山大、商工会議所、建設業協会、弱電業界。行政代表の九委員によって内容を審査。五件とも条例の目的に対し「妥当」であることの結論を出し、近く、市長に対し答申する。これまでの発明・考案は

コンピュターや織物関連ものが多かったのに対し、今回は土木事業で二件の申請があったことが特色。このうち、樹木の移動棒工法は、従来の樹木移動は根回しやレッカー車に頼った移動だったのに対し、根回りの土を落下させないように固定し移動、一〇〇%の生育効果を上げることができ、とくに天然記念物などの重要樹木の移動に最適としている。また、建物移動の棒工法も土蔵や石蔵などの文化財指定建物には最適としている。